

2023年11月

体育会における問題行為等について(お詫び)

理事長
総長

平素は、
へ一方ならぬご支援を賜り、深く感謝いたしております。

今般、本学では相次いで体育会における問題行為等が発覚するに至り、ご心配・ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。

まず9月下旬には、体育会野球部部内において、複数の問題行為が、報道により伝えられました。本学としては、外部第三者を含む調査委員会を設置し、当該問題行為に関する詳細を調査・検証したうえ、適切に対応する所存です。

次に、体育会陸上競技部男子駅伝チームでは、監督について、指導者としてふさわしくない行為のあったことが明らかとなりました。これを受け陸上競技部は、監督に謹慎を申し渡していましたが、本学は、10月12日、監督の委嘱を取り消すことといたしました。今後は、学生・部員の保護ならびにケアを最優先とし、慎重かつ適正な対応に全力を尽くす所存です。

体育会の現場において問題行為等が連続して露見したことは、極めて重大な事態であると捉えております。本学は、「
大学ヒューマン・ディグニティ宣言」を公表し、すべての人の尊厳を大切にし、あらゆるハラスメントを決して許さないことを宣言しました。今般の一連の出来事については、それに照らしても大変に遺憾であり、残念きわまりないことです。本学としては、問題行為等を未然に防ぐことのできなかつた事実を真摯に省みるとともに、他者を尊重する精神に溢れ、誰もが安全に活動することのできるキャンパスならびに体育会を作ること
に全力を注ぐ決意です。どうかご理解・ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

以上